

歯科材料 7 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用キャスティングワックス 16189000
D-FINE ワックスディスク

【形状・構造及び原理等】

[形状]

φ98×12, 16, 20, 25mm の円盤状

[成分]

パラフィンワックス、色素

[原理]

CAD/CAM 加工機にて切削加工を行い、歯科鑄造用のワックスパターンに用いる。

[仕様]

項目	自社標準値
焼却残さ	0.001%以下

※試験方法は JIS T 6503:2015 による。

【使用目的又は効果】

インレー及びクラウンなどのワックスパターンの作製に用いる。

【使用方法等】

[使用方法]

CAD/CAM 加工機などを用いて加工を行い、必要に応じてマージン等の調整を行い、通法に従い、鑄造を行う。

[使用時の CAD/CAM 加工機の条件]

- ・ウェットで切削する。
- ・ドライで切削する場合は、下記の表を参照し、調整を行ってください。

バーの大きさ (mm)	目安となる回転速度 (rpm)
3.0	7000
2.0	8500
1.5	9500
1.0	10000
0.6	12000

(速度が速すぎると、切削中にワックスが溶けてしまう場合があります。)

[使用方法に関する使用上の注意]

1. 切削パターンは加工範囲が重ならないよう、0.5 mm 以上の間隔をあけて配置すること。

2. 本材は、常温 (15℃～25℃) で使用すること。
3. 本材を再溶解して使用しないこと。
4. 本材は、可燃性の為、使用の際にやけどをしないように注意すること。

【使用上の注意】**【使用上に関して重要な注意事項】**

切削加工を行っている際に、過度なワックスの融解が見られたら、すぐに使用を中止すること。CAD/CAM 加工機の故障につながる恐れがあります。

1. 本材の用いられた成分又は類似成分に対して、発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある人などは使用しないこと。
2. 再溶解して使用しないこと。
3. 本材は、可燃性であるので、使用の際はやけどをしないように注意すること。
4. 過度の加熱や、加熱したままでの放置はしないこと。
5. 本材は、CAD/CAM 加工機などを用いて切削加工をし、ロウ型を作成するものであるため、本材を融解し、模型に盛り上げ、形成してロウ型を作成しないこと。
6. 本材は、歯科の従事者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

1. 本材は、高湿、多湿、直射日光や、蛍光灯直下を避けて保管すること。
2. 本材の使用及び保管場所には、消火器を備え付けること。
3. 本材は、火気厳禁の場所に保管し、ひとつの保管場所に多量に保管しないこと。
4. 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社デントス

住所：徳島県徳島市問屋町 48 番地

TEL：088-657-3115